

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.72

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: chiba@life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替: 00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

「チャンネルを千葉テレビに合わせて下さい。」

日本キリスト教団勝浦教会 牧師 中込 己一郎

求めよ、さらば与えられん、尋ねよ、さらば見出さん。門を叩けさらば開かれん。(マタイ伝7章7節)
凡て労する者、重荷を負う者、われに來たれ、われ汝らを休ません。(マタイ伝 11章28節)

わたくしが少年の時代、横浜の本牧に住んでいた頃、その付近の教会の看板に表記の何れかの、聖書のお言葉が掲げられ、道行く人に語りかけて、招いておりました。

そして、わたしは街頭で配られた一枚のトラクトの裏面に印された地図を頼りにキリスト教会に行ったのは約50年前の3月、小雪の降る夕方のことでした。何度もトラクトは戴いていましたが何時も捨ててしまっていました、しかし、この時は、残されていたトラクトにより集會に導かれたのであります。そして、そこで、イエス様にお会いしてから今日まで、何時もイエス様と一緒に過させて戴いております。つらい時もありました、苦しい時もありました、病氣も致しました、けっして楽しい時ばかりでは無かったと思いますが、何時もイエス様が共に居られて励ましく下さいました。五九歳の時、神様の召しを受け献身し現在に至っております。わたくしには妻と4人の娘、そして11人の孫も与えられ恵みのうちに主に仕えております。そして、昨年までは東京都の東調布教会で奉仕しておりましたが、今年千葉県の勝浦教会に感謝のうちに就任させて戴きました。横浜にいた頃は開港記念バザーの時、入口付近に陣取り、トラクト配布をいたしました、6、7年致しましたが、教会には数人が訪れただけでした。神学校に入ってから、トラクト配布(ポスティング)を致しましたが、地域により効果が著しく違う事に驚きました。江戸川区の小松川教会に派遣(訓練)され、配布した時には5,000枚を3人で約1時間掛かりましたが、次の週の礼拝には必ず数人(ある時は10人)そして少ない時は3人が訪れました。イベントの時だけでなくそのようでした。しかし、鳥取県の農村で行った時はキャラバンを組み、二日掛け、野を越え、山を越え一軒一軒とトラクトを配りましたが、反応はその時現れませんでした。しかし、何時かわたくしのように、教会を訪ねる方が起こされるのを祈りつつ、配布を続けました。

しかし、今の時は、トラクトに限らず、神のラブコールをお届けする方法がたくさんあります。放送メディアを用いて行われるならば、不特定多数の方々に、受信設備さえあれば、何処でも、それを受ける事が出来ます。今は素晴らしい時代です。

まだテレビ放送が普及されていなかった頃、ラジオのスイッチを入れると聞こえてくる神様の招きの言葉・それに魅せられ放送を待っていた。そして教会に誘われ、献身して神学校に入り今では伝道者として活躍されている先生を知っています。・・・千葉テレビ、土曜朝七時「ライフライン」を見てください。この放送が用いられ多くの方々がメッセージを聞かれ、教会に行かれる事を望みつつ、祈っております。

シャローム